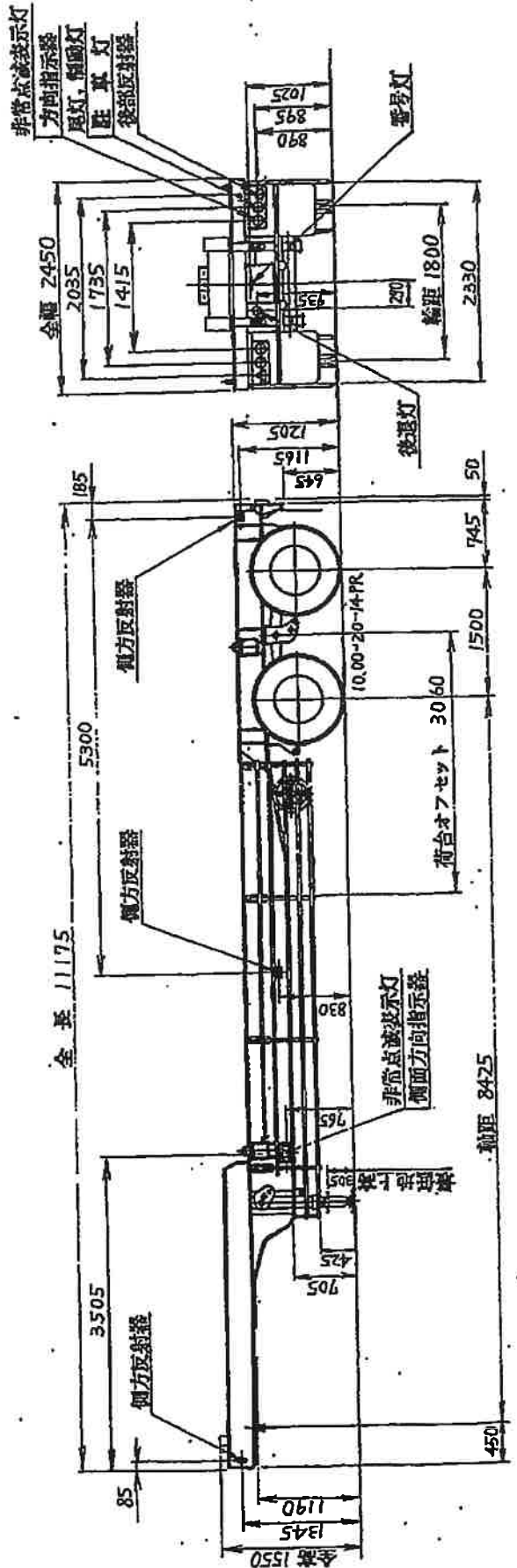
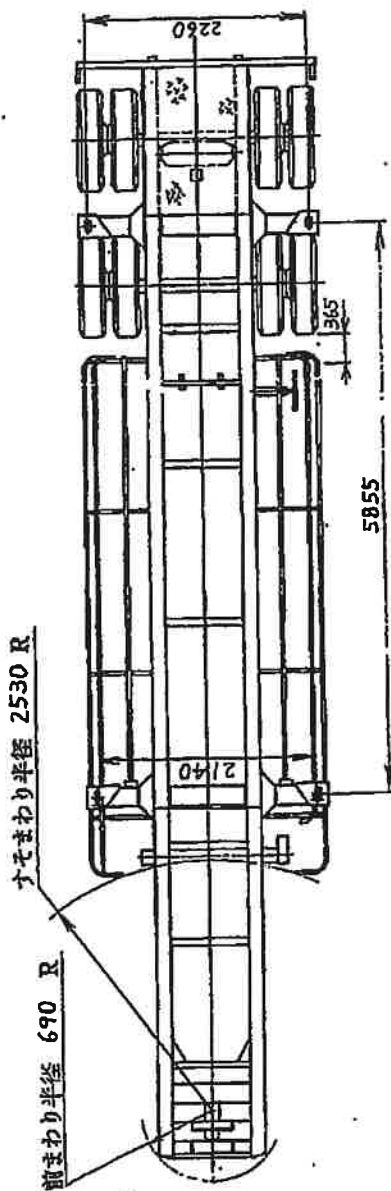
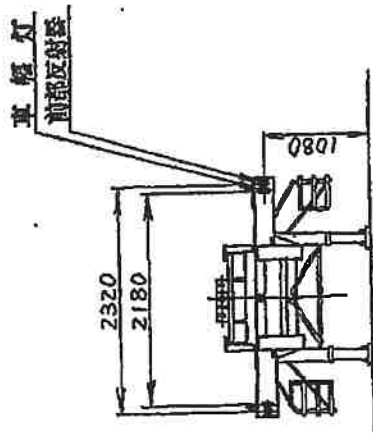


(その1)

## 諸 元 表

新型自動車番号	類別区分番号		
新型届出年月日	仕 様		
変更届出年月日			
車名及び型式	長さ m	11.175	
トレールモービル CT220SD	幅 m	2.450	
車台の名称及び型式	高さ m	1.550	
トレールモービル CT220SD	輪 距 m	前 輪 後 輪	
車体の名称及び型式	室内又は 荷台の内 m	1.800	
製作者等の氏名又は名称	側 の寸法	長さ 幅 高さ	
日本トレールモービル株式会社	荷台オフセット m	0 0 0	
自動車の種別	車両重量 kg	3.060	
フツウ		前前軸重	
用 途		前後軸重	940
		後前軸重	1445
貨 物		後後軸重	1445
車体の形状	計	3830	
コンテナセミトレーラ	乗車定員人		
軸 距 m	最大積載量 kg	24000	
8.425 + 1.500 = 9.925	車両総重量 kg	8940	
燃 料 の 種 類		前前軸重	
		前後軸重	9445
原 動 機 の 型 式		後前軸重	9445
		後後軸重	9445
総排気量又は定格出力 & 又は kW	計	27830	
備 考	最大安定傾斜角度	左	47 ニッサンディーゼル P-CK60BT 連結時
	車輪配列	右	47 ニッサンディーゼル P-CK60BT 連結時
	タイヤ	前 輪	
		後 輪	10.00-20-14PR
	保安基準緩和項目 車両総重量(第4条)		

トレールモーター CT220SD 型 インサセムトラ 外観四面図



## 連結検討諸元一覧表

トレーラモビル CT220SD

項目	諸元値	備考
重心高 [Hi]	805 (mm)	
発生制動力 [By <sub>3</sub> ]	12871 (kg)	(空気圧 6 kg/cm <sup>2</sup> )
エアタンク容積 [Vt]	30L	
エア配管部容積 [Vp]	1.5 (L)	
エアチャンパー容積合計 [VC]	$0.4 \times 4 = 1.6$	





中選整車 1388号  
平成6年8月24日



日本トレールモービル株式会社 殿

改造自動車等審査結果通知書

指示事項:

1. 本試作は製造番号 CT220SD 126~155 の30台 限りとする。

2. けん引車については次により検討した。

- 車名 P-CK620BMT (第5輪荷重 9t)
- ニッパグイセル P-SH661AA
- 日野 P-SH2VDA
- 三委 P-PP415DR
- いすゞ P-ERR21C

主要諸元比較表

項目	日本トレールモービル株式会社		他別用途		貨物
	改造車	原車	改造車	原車	
車両重量kg	3830	-	トレールモービル	CT220SD	-
乗車定員人	-	-	コックピット	コックピット	-
最大積重量kg	24000	5200	林	林	-
車両総重量kg	27830 (29t)	11175 (11.7t)	直前直後の型式	直前直後の型式	-
長さm	2.450	52.5	牽引重量	牽引重量	-
幅m	1.550	53.8	燃料の種類	燃料の種類	-
荷台長さm	-	-	軸距m	軸距m	8.425
内開方式	-	-	最小回転半径m	最小回転半径m	1.500
高さm	-	-	ホイールベースm	ホイールベースm	9.925
前高m	-	-	ホイールベースm	ホイールベースm	10.98
空車時重量kg	940	-	ホイールベースm	ホイールベースm	0.745
荷重分布	-	-	ホイールベースm	ホイールベースm	3.060
伏	1445	-	クイヤス	クイヤス	-
前	1445	-	クイヤス	クイヤス	-
後	510	-	後	後	-
積重時重量kg	8940	-	積重時重量kg	積重時重量kg	10.00-20
積重割合%	510	-	積重割合%	積重割合%	-14PR
積重割合%	9445 (19t)	-	積重割合%	積重割合%	-
積重割合%	9445	-	積重割合%	積重割合%	-
積重割合%	20	-	積重割合%	積重割合%	-
積重割合%	20	-	積重割合%	積重割合%	-
積重割合%	1.800	-	積重割合%	積重割合%	5100
積重割合%	50 kg/m <sup>2</sup>	-	積重割合%	積重割合%	97.4
積重割合%	18.20	-	積重割合%	積重割合%	47
積重割合%	5.0 kg/m <sup>2</sup>	-	積重割合%	積重割合%	47
積重割合%	-	-	積重割合%	積重割合%	55 / 2.5X11.00 = 2.00 > 1.6
積重割合%	-	-	積重割合%	積重割合%	53 / 28.24 = 1.87 > 1.6
積重割合%	-	-	積重割合%	積重割合%	125 / 77.44 = 1.61 > 1.6
積重割合%	-	-	積重割合%	積重割合%	58 / 23.48 = 2.47 > 1.6
積重割合%	-	-	積重割合%	積重割合%	100 / 52.03 = 1.91 > 1.6

注1 主要諸元比較表右欄( )内の数字、試作、組立は該当するものと同一と看做すこと。

注2 能力試験等試験時に必要としないものは「x」を記入すること。

注3 ※印欄は ニッパグイセル P-CK620BMT との連結時の値を示す。

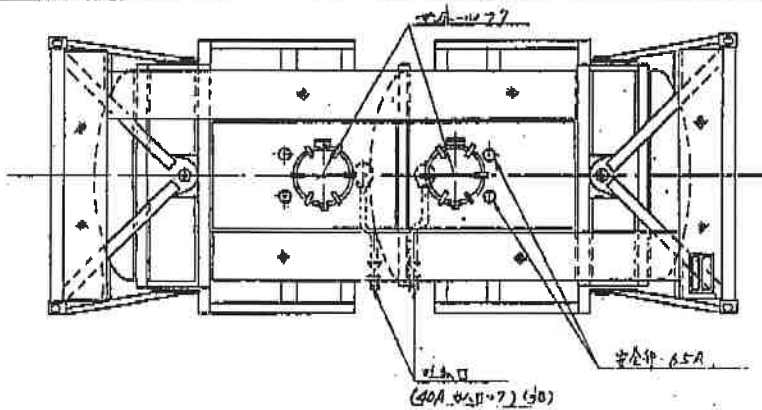
S892

改造概要説明書

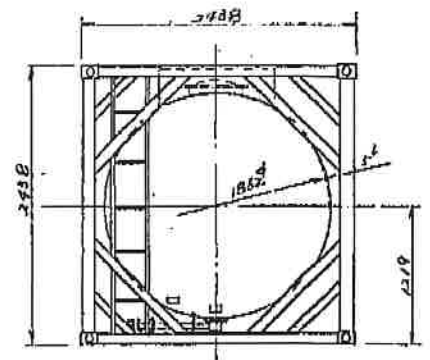
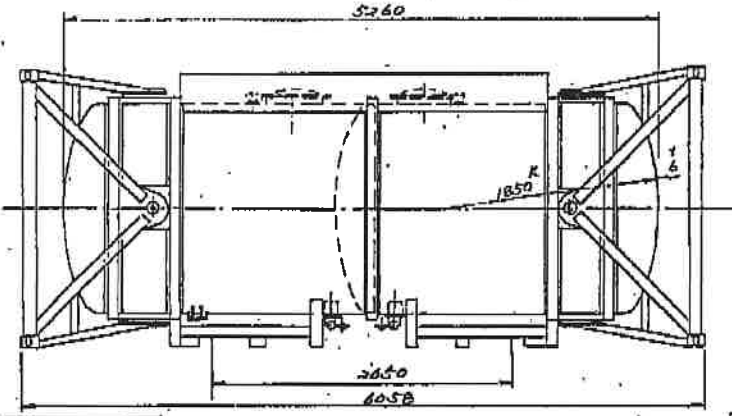
項目	目的	内容
目的		当該車両は、20'海上コンテナ(重量 24000kg)の運搬を目的として新たに製作するコンテナセミトレーラである。
車体		コンテナ搭載用装置を備えている。 (「トレールモービルCT220E型車両(56自審第797号)と同一。)
軸距		8.425+1.500=9.925m とする。
軸距		1.800m とする。
原動機		---
動力伝達装置		---
走行装置		角パイプ製中間軸の両端にスピンドルを溶接接続付した死軸式の車軸を車両後部にタンデムで使用している。 タイヤは 10.00-20-14PR を複輪で使用している。
振動緩衝装置		---
制動装置		(主制動装置) 気圧内部直結式2シユアーアンカーピン形式のものでカムとレバー機構により半径方向に並び、ドラム内周を圧迫して制動を行なう。走行中にけん引車より分離した場合は、カムピンがカムピンにより自動的に制動がかかる。 (駐車制動装置) 手でハンドルを回しワイヤを引張る機構式で、スラック調整機構を利用し、スプリングハンカ及びロッカアームを介してタンデム軸に取付けた中欄円盤をねばねばで、車軸及び車体を支持している。ロッカアーム機構により、タンデム軸には均等に荷重がかかる。
懸架装置		連結用キングピンを備えている。形状はJIS D 6602、荷重はJIS G 4105、SK440(クロムモリブデン鋼)である。
車体		主レールには、高張力鋼をI形に溶接し、クロスメンバにはみぞ型鋼を使用しており、全体の構造は格子型である。
その他		突入防止装置形式識別記号 2 PC けん引車 P-CK620BMT (9t) N-CK620BMT (9t) 日野 P-SH661AA (9t) P-SH661AA (9t) 三委 P-SH2VDA (9t) N-SH2VDA (9t) いすゞ P-PP415DR (9t) P-PP415DR (9t) P-ERR21C (9t) P-ERR21C (9t)

(A列3番)

7/2



规格	400 x 500 x 1200
材料	12.5mm
重量	1100
数量	1200



△			
△			
△			
△			

材料:	400	规格:	400 x 500 x 1200
数量:	1200	重量:	1100
重量:	1100	数量:	1200
规格:	400	重量:	1100

0123456789101112131415161718192021222324252627282930313233343536373839404142434445464748495051525354555657585960616263646566676869707172737475767778798081828384858687888990919293949596979899100